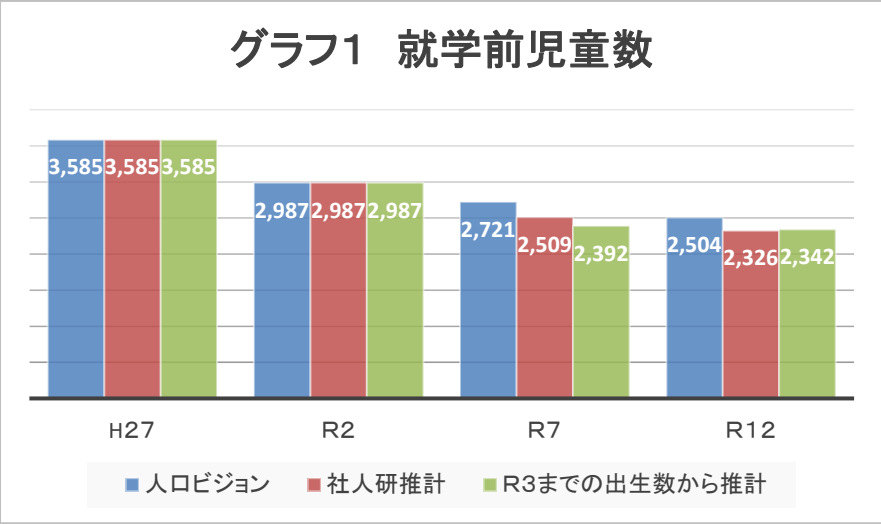
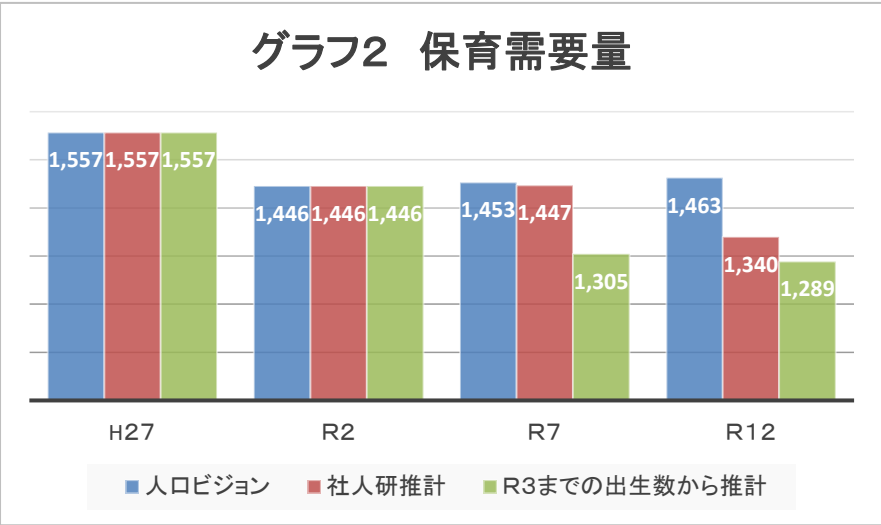


日の出保育園の定員について

就学前児童数	H27	R2	R7	R12
人口ビジョン	3,585	2,987	2,721	2,504
社人研推計	3,585	2,987	2,509	2,326
R3までの出生数から推計	3,585	2,987	2,392	2,342



保育需要量	H27	R2	R7	R12
人口ビジョン	1,557	1,446	1,453	1,463
社人研推計	1,557	1,446	1,447	1,340
R3までの出生数から推計	1,557	1,446	1,305	1,289



人口ビジョンに基づいた定員設定＝170人
・R3. 9に修正した公立保育所再編計画では日の出保育園の定員は人口ビジョンの数値を基に170人としている。

・図1-1では各保育所の合計が保育需要量を満たしていないが、公立3園が定員の120%まで受入れるとほぼ保育需要量を満たせるため、定員は170人に据え置いた。

国立社会保障・人口問題研究所の推計に基づいた定員設定＝120人
・R6年度から新たに認定こども園への移行を示す施設があり、その定員増分と社人研推計に基づく、R12年度の保育需要量を満たすためには120人定員で十分である(図1-2)。

R3年度までの出生数から推計した定員設定＝100人
・H30年度までは各世代450人～550人であったが、令和元年度以降、1世代350人以下に急減し、そのまま横ばいである。

・R6年度から新たに認定こども園への移行を示す施設があり、その定員増分とR3年度までの出生数から推計すると、R12年度の保育需要量を満たすためには100人定員でも市全体の需要は満たせる(図1-3)。

結論

私立保育園に施設の老朽化等今後の長期的な運営が困難となる施設が予測されることも考慮し、再編計画では建替え後170人としている日の出保育園の定員については現状と同じ120人が妥当である。

図1-1 公立保育所再編後の保育所整備状況				
地区	保育 需要量	保育所	定員	定員÷ 入所需要
小野田南部	506	焼野保育園	120	104.7%
		須恵保育園	130	
		さくら保育園	100	
		伸宏保育園	90	
		姫井保育園	90	
		ピーチツリー	17	
		きららキッズ	19	
小野田北部	490	西高泊保育園	60	83.1%
		石井手保育園	120	
		日の出保育園	170	
		プティット小野田保育園	17	
		こぐま保育園	40	
山陽東部	352	真珠保育園	90	99.4%
		貞源寺保育園	60	
		貞源寺第二保育園	60	
		ねたろう保育園	140	
山陽西部	115	厚陽保育園	60	130.4%
		あおい保育園	45	
		桃太郎園	45	
合計	1,463		1,437	98.2%

図1-2 公立保育所再編後の保育所整備状況				
地区	保育 需要量	保育所	定員	定員÷ 入所需要
小野田南部	464	焼野保育園	120	114.2%
		須恵保育園	130	
		さくら保育園	100	
		伸宏保育園	90	
		姫井保育園	90	
		ピーチツリー	17	
		きららキッズ	19	
小野田北部	449	西高泊保育園	60	79.5%
		石井手保育園	120	
		日の出保育園	120	
		プティット小野田保育園	17	
		こぐま保育園	40	
山陽東部	322	真珠保育園	90	108.7%
		貞源寺保育園	60	
		貞源寺第二保育園	60	
		ねたろう保育園	140	
山陽西部	105	厚陽保育園	60	128.6%
		あおい保育園	45	
		桃太郎園	30	
		整備希望	20	
合計	1,340		1,392	103.9%

図1-3 公立保育所再編後の保育所整備状況				
地区	保育 需要量	保育所	定員	定員÷ 入所需要
小野田南部	446	焼野保育園	120	118.8%
		須恵保育園	130	
		さくら保育園	100	
		伸宏保育園	90	
		姫井保育園	90	
		ピーチツリー	17	
		きららキッズ	19	
小野田北部	432	西高泊保育園	60	78.0%
		石井手保育園	120	
		日の出保育園	100	
		プティット小野田保育園	17	
		こぐま保育園	40	
山陽東部	310	真珠保育園	90	112.9%
		貞源寺保育園	60	
		貞源寺第二保育園	60	
		ねたろう保育園	140	
山陽西部	101	厚陽保育園	60	133.7%
		あおい保育園	45	
		桃太郎園	30	
		整備希望	20	
合計	1,289		1,372	106.4%